

市営住宅の管理業務に関する状況等について(報告)

1 主な管理状況(4～8月)

(1) 通常の業務

対象月	入居戸数	苦情処理・入居者指導等	一般・緊急修繕	住宅巡回業務
4月	700戸	53件	20件	108回
5月	705戸	89件	14件	119回
6月	700戸	50件	14件	139回
7月	695戸	65件	13件	161回
8月	693戸	53件	18件	167回

(2) 家賃収納業務

- H27 現年度収納率：96.8% (H26 現年度収納率：96.4%)

※ 出納整理期間は、公社が督促・催告等を行った。

(3) 長期家賃滞納者の市営住宅明渡請求

- 該当者 3名

※ 公社は、通知文作成支援、県営住宅管理経験によるノウハウの提供などを行った。

2 市営住宅庁内連絡会議

(1) 構成課等

ムトスまちづくり推進課、危機管理室、男女共同参画課、福祉課、長寿支援課、子育て支援課、地域計画課、長野県住宅供給公社飯田管理センター

(2) 開催状況

① 第1回 H28.4.18(月) 市役所会議室

- ・ 事件事故の対応、孤独死対応、地域コミュニティ、ゴミ処理、ペット飼育、生活困窮者対応などについて各課で課題共有した。
- ・ 公社からの意見を受け、子育て支援課をメンバーに加えることとした。

② 第2回 H28.6.22(月) 市役所会議室

- ・ 公社の休日夜間対応、自治会加入指導状況等を共有。
- ・ 子育て支援課からの優先入居制度活用の提案を当該会議において検討し、政策提案についての賛同を得て、市としての政策決定に至った。

③ 第3回 H28.8.9(火) 市役所会議室

- ・ 出席を希望する6地区のまちづくり委員会と、建設部長及び構成課職員で意見交換会を開催(詳細は(3))。

(3) 市営住宅に関する意見交換会

① テーマ：コミュニティに関する課題等

② 出席地区及び各地区の参加人数

- ・ 座光寺1、松尾1、山本4、伊賀良2、鼎2、南信濃1、計10名

③ 意見交換会において共有した主な内容

- ・ 組合未加入、組合脱退の増加、ゴミ出しの不徹底、外国人との共生等の課題
- ・ 隣接組合間の話し合い、子供への日本語教育等による親の態度改善などの効果的事例

(4) 評価及び今後のあり方

- 管理委託を原因として新たに発生した課題は特に無く、順調に推移している。
- 意見交換会の開催により、組合加入率の低下などの地域コミュニティ課題が、高齢化、外国籍入居者比率の高さなどから、市営住宅に顕著に表れていることについて、市の関係課と該当地区のまちづくり委員会で共有することができた。
また、各地区の効果的な対応事例を共有したことで、担当課はもとより、他地区からも有益であったとの評価をいただいた。
- ◎ 市営住宅庁内連絡会議は、検討すべき事案が生じた際に対応できる体制を維持し、必要に応じて随時開催するものとする。